

## 学校教育用バスの事故について

表題のことについては、発生時に議員の皆様にご報告させていただいておりますが、改めて、事故後の対応等を含め、下記のとおり報告し、お詫びいたします。

### 記

#### 1. 発生日時・場所

平成30年(2018)2月9日(金)午前9時15分頃  
県道斐川一畑大社線 小境県道踏切

#### 2. 発生時の状況

- ①平田中学校の1～3年生(生徒6名、引率教諭3名)、さくら小学校の1年、3年、6年生(児童4名、引率教諭2名)及び平田小学校の2年、3年、5年、6年生(児童6名、引率教諭2人)合計児童・生徒16名、引率教諭7名が、県立青少年の家(サンレイク)での校外学習(東部ブロック特別支援教育A部会)に教育バスを利用して出かけた。
- ②目的地の手前にある一畑電車の小境県道踏切を通過する際に、バスの屋根の後方部分に遮断機の遮断かん(棒の部分)があたり破損する事故を起こした。
- ③目的地がすぐ近くであったため、運転手はサンレイクに児童・生徒を送り届け、現場に戻った。
- ④通過した電車には保線区職員2人が乗車されていたため、一畑口で下車され、現地で遮断機の破損状況を確認し、すぐに遮断かんの取り替えの対応をされた。
- ⑤一畑電車の運行に支障は生じておらず、同乗していた児童・生徒、引率教諭及び運転手にけがはなかった。

#### 3. 発生後の対応について

- ①該当校に対し、事故の報告と児童・生徒の様子を確認した。
- ②2月9日(金)及び2月13日(火)に一畑電車株式会社を訪問し謝罪した。
- ③2月10日(土)出雲警察署による現地確認を受けた。
- ④2月13日(火)教育委員会からの謝罪文書を保護者に送付。13日朝の健康観察でも、児童・生徒、引率教員に異常はなかった。
- ⑤大切な子どもたちの命を預かることから、その重要性を改めて認識し、運転業務にあたること、また異常を感じた時には速やかに停車、確認し、報告をすることについて、嘱託運転手全員に注意喚起を行った。
- ⑥安全運転の実現や交通事故防止に活用するため、ドライブレコーダーを学校教育用バスに設置する。